九州ヘルスケア産業推進協議会（HAMIQ）、経済産業省「ヘルスケアスタートアップ社会実装推進拠点」の九州拠点「KSLab」をスタートアップスタジオSEREALと連携しリニューアル。

検証フィールドの提供にとどまらない、「事業成立（PMF）」に特化したヘルスケアスタートアップラボへ

経済産業省「ヘルスケアスタートアップ社会実装推進拠点」に採択されている九州ヘルスケア産業推進協議会（以下「HAMIQ」）は、運営する「九州ヘルスケアスタートアップラボ（KSLab）」において、SEREAL株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役：安達 誠寛、以下「SEREAL」）と連携し、2026年度より支援プロセス全体をリニューアルし、ヘルスケアスタートアップへのハンズオンPMF支援およびコミュニティ支援を開始します。

KSLabは、九州を中心とした介護・福祉施設などの実証フィールドと、医療・介護領域の専門家、そして事業開発の専門家が三位一体となり、起業家と一緒に伴走して事業開発を行う「三角（参画）型支援」のスタートアップラボです。あわせて、福岡市・CIC Fukuoka内に総合相談窓口を開設し、支援対象となるヘルスケアスタートアップの募集を開始します。なお、KSLabは経済産業省の予算事業として運営されており、支援はすべて無料で受けることができます。

背景：創業後からPMFまでの支援が不足している

ヘルスケア領域では、高齢化に伴う介護・福祉現場の課題を解決するスタートアップへの期待が高まる一方、その事業化には現場での検証と業界固有の専門知識が不可欠であり、一般的な領域と比べて事業成立（PMF）までのハードルが高いのが実情です。

スタートアップ支援を「事業創出」「事業成立（PMF探索）」「事業拡大」の3つのフェーズで見ると、事業創出フェーズは行政・インキュベーション施設・大学等を中心とした支援が、事業拡大フェーズはVCをはじめとする民間の支援が数多く存在します。一方で、その間

にある「事業成立（PMF）」フェーズは、専門性が必要かつ収益化が難しいことから支援の担い手が少なく、いわば支援の空白地帯となっていました。

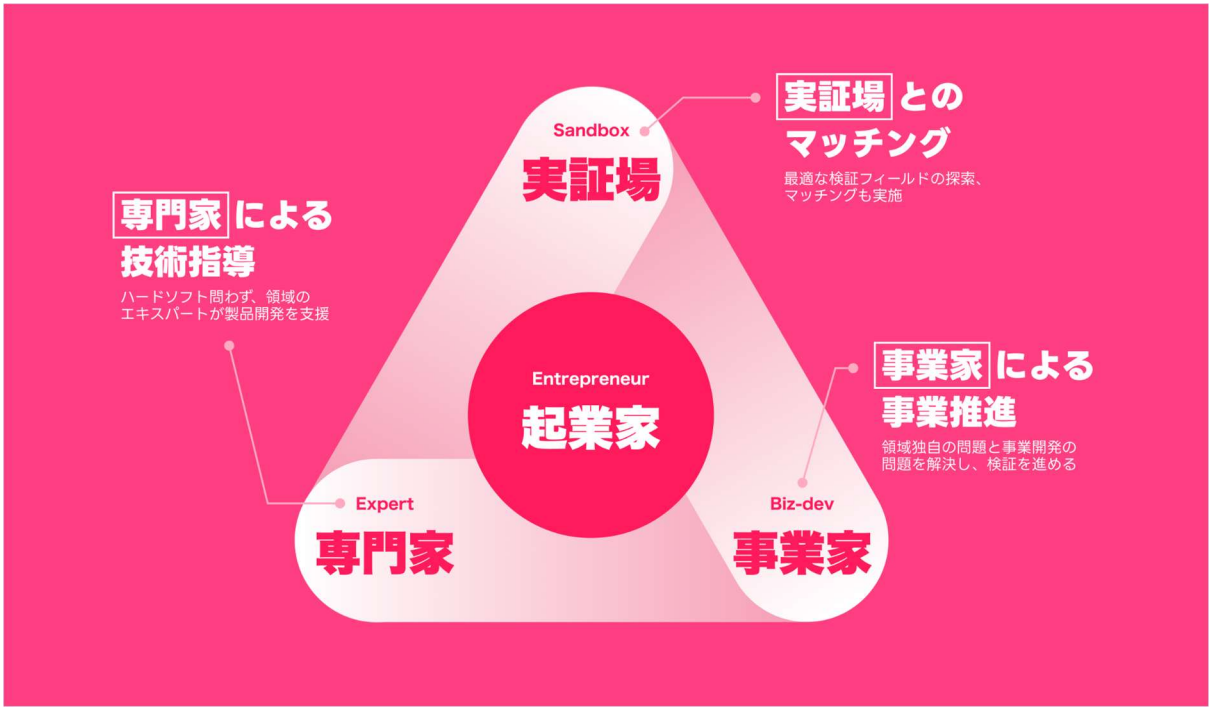
また、実証フィールドを提供するだけでは、実証先との関係構築や正しい検証ノウハウが不足し、適切な検証につながらないケースも少なくありません。PMFの達成には、産業の専門家と事業開発の専門家が一緒になり、「製品開発」と「顧客獲得」を継続的にハンズオンで支援する体制が必要です。

こうした背景から、HAMIQは2026年度のKSLabの支援対象を「ヘルスケア（介護・福祉中心）領域のPMFフェーズ」に明確化。創業からPMFまでの0→1フェーズに特化したスタートアップスタジオであるSEREALをPMOとして迎え、実証場・専門家・事業家による三角型のハンズオン支援へとリニューアルします。

KSLab（九州ヘルスケアスタートアップラボ）とは

KSLabは、九州ヘルスケア産業推進協議会（HAMIQ）が運営する、ヘルスケアスタートアップの社会実装を支援する拠点です。実践フィールドの提供にとどまるのではなく、「実証場」「専門家」「事業家」が三位一体となり、起業家と一緒に伴走して事業開発支援を行います。

三角（参画）型支援



1. 実証場での事業検証（Sandbox）

介護・福祉施設などの実証フィールドの中から、各社にとって適切な検証場を見つけマッチングします。

2. 専門家による技術指導（Expert）

様々な領域の専門家が技術面や法務面などで指導を行います。

3. 事業家による事業推進（Biz-dev）

事業開発の専門家が「何をどう検証すべきか」を起業家と一緒に設計し、製品開発と顧客獲得を推進します。

主な支援メニュー

ハンズオンPMF支援

実証フィールドを提供するとともに、ドメイン知識が豊富な産業の専門家と事業開発の専門家が一緒になり、実証フィールドを活用した製品開発や顧客獲得をハンズオン形式で長期的に支援します。

コミュニティ（勉強会）

PMF達成までの製品開発や顧客獲得で直面する実務的な課題を、起業家同士や都度必要な専門家を招集して解決します。セミナーのような表面的な知識ではなく、いま直面している課題を解決する具体的な方法を学ぶ場です。

その他の支援

- 投資・融資相談：エクイティだけでなくデットや補助金も含め、状況に応じた最適な資金調達を指導
- 事業戦略の壁打ち：検証結果に応じてアップデートが必要な事業戦略を、専門家が随時壁打ち
- オープン窓口：CIC Fukuoka内の総合相談窓口で、何でもカジュアルに相談可能

支援体制

- 主催・運営：九州ヘルスケア産業推進協議会（HAMIQ）
- PMO（拠点マネージャー）：SEREAL株式会社 代表取締役 安達 誠寛
- 専門家・事業家・実証場：医療・介護領域の専門家、事業開発の専門家、九州を中心とした介護・福祉施設等（詳細はKSLab公式情報をご確認ください）

エコシステム連携

事業創出フェーズおよび事業拡大フェーズについては、九州・全国の既存の支援者（インキュベーション施設・VC・大学等）と連携し、シームレスな支援体系を目指します。

募集要項

支援費用：無料（経済産業省の予算事業として運営されているため、費用負担なく支援を受けられます）

支援期間：2026年7月～2027年3月（予定）

支援の流れ：①応募・選考 → ②検証プランの設計 → ③実証フィールドの決定 → ④実地検証 → ⑤DEMODAY（2027年3月予定）

総合相談窓口：福岡県福岡市中央区天神1-11-1 ONE FUKUOKA BLDG. 7階　CIC Fukuoka内　12時～16時（火曜・水曜・土曜）※変更の可能性あり

その他詳細：詳細は以下申込フォームよりご確認ください。

申込フォームURL：https://docs.google.com/forms/d/10BmT2SUPKPJ_cp87ECtTjNbBEKa38BuqaW0oSupCUoE/edit

九州ヘルスケア産業推進協議会（HAMIQ）について

九州ヘルスケア産業推進協議会（HAMIQ）は、九州におけるヘルスケア産業の振興を目的とした産学官の協議会で、一般財団法人九州オープンイノベーションセンター内に事務局を置いています。経済産業省「ヘルスケアスタートアップ社会実装推進拠点」の九州拠点として、九州ヘルスケアスタートアップラボ（KSLab）を運営しています。

- 所在地：〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東二丁目13番24号 一般財団法人九州オープンイノベーションセンター内
- URL：https://hamiq.koic.or.jp/

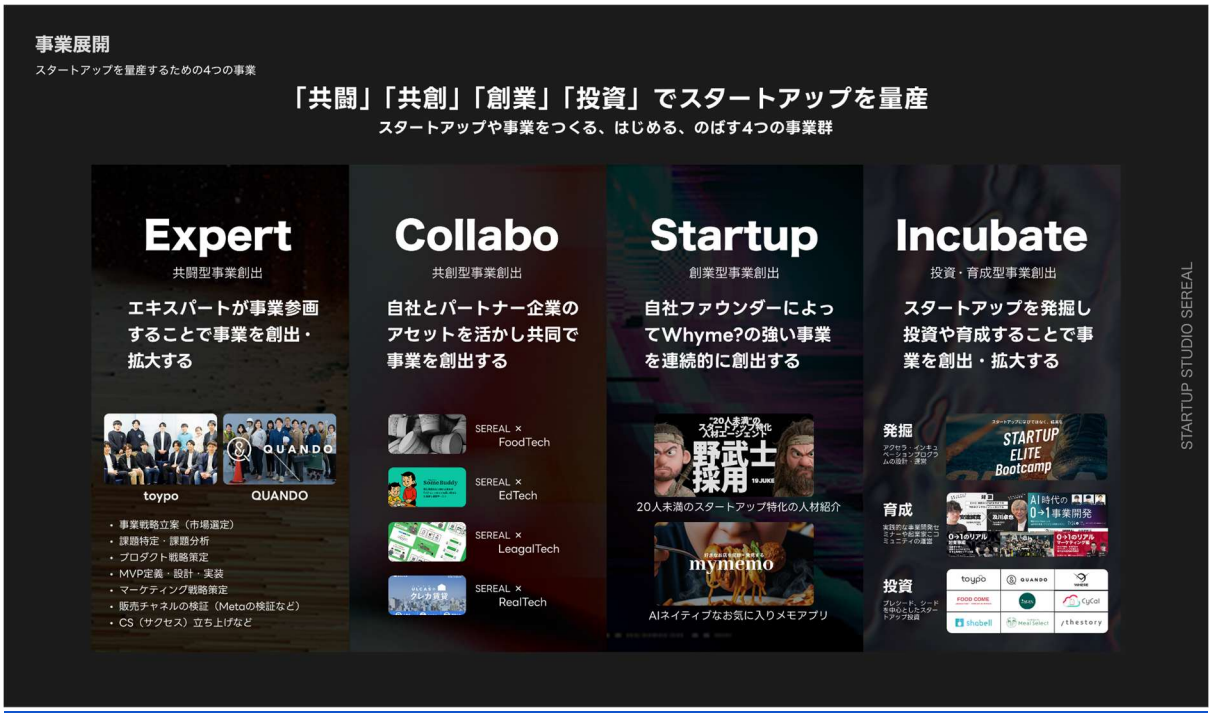
スタートアップスタジオSEREALについて

SEREALは01フェーズ（立ち上げからPMFまで）に特化した事業・プロダクト・マーケティングのエキスパートが、「共闘」「共創」「創業」「投資」で良質なスタートアップを量産するスタートアップスタジオです。

0→1特化のスキル・ナレッジをもった人材がチームメンバーとして事業にコミットすることで、より早く・より効率的なPMFの達成を実現します。

このような0→1のスタートアップ特化のアセットを活用し、スタートアップとの共闘・投資・育成、大企業・地方中核企業との協業、自社での新規事業創出を通じて、ミッションである「良質なスタートアップの量産」を目指しています。

URL：https://sereal.jp



本件に関するお問い合わせ

KSLabに関するお問い合わせ

九州ヘルスケア産業推進協議会（HAMIQ）

Email：hamiq.info2@koic.or.jp